

## 平成30年度入学式式辞

柔らかな春の日差しに恵まれた本日、こうして平成三十年代島根県立松江南高等学校入学式を盛大に挙行できますことを、大変うれしく思います。

入学式にあたり、PTA会長安部山正一様、矢の原教育振興会会長浅野俊雄様、島根県教育委員会教育長嶋木朗様はじめ、多数のご来賓の皆様方にご臨席いただき、新入生の前途を祝していただけますこと、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

先ほど入学を許可しました二百六十一名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校の在校生、教職員一同、皆さんを心から歓迎いたします。また、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。真新しい制服に身を包まれた本日の晴れ姿に、感慨も一入のことと思います。

さて、新入生の皆さん、皆さんが入学しました松江南高等学校は、松江市の南、遙か宍道湖を望むこの矢ノ原の地に昭和三十六年に開校しました。本年度で創立五十八年目を迎えますが、卒業生も二万一千人を超え、政治、経済、文化などあらゆる分野において、たくさんの方々活躍されていることは広く知られています。

本校においては、「質実剛健」「創造進取」「和敬共栄」の校訓のもと、時代の求める「学力・社会力・人間力」を身につけ社会の健康的発展に貢献する意欲と、その能力を備えた生徒を育成することを大きな目標としています。そして、このような目標を達成するために、生徒、教職員一丸となってあらゆる活動に取り組み、学習面や部活動など、様々な面において、素晴らしい成果をあげていることは皆さんもよく知っていると思います。

ところで、新入生の皆さん、皆さんは、今どんな気持ちなのでしょう。これから始まる本校での高校生活への期待とやる気、また一方で不安も入り混じった気持ちで、この入学式に臨んでいる人が多いのかもしれませんが、皆さんが本校で過ごす三年間は、今後の皆さんの人生において大変大きな意味をもつ時期であることは言うまでもありません。そこで、皆さんの高校生活が有意義なものになりますように、心に留めておいてほしいことを三つお話したいと思います。

まず、一つ目は、「できるだけ多くの友達をつくってほしい」ということです。皆さんは、三十近くの中学校から本校へ入学をしました。今、自分の周りを見回しても、知らない人がほとんどかもしれませんが、これから松江南高校での新しい出会いが始まります。これまでの人間関係を大切にすることも大事ですが、一歩枠を広げて、ぜひ新しい出会いの中で新しい人間関係を築いていってください。私たちは、皆さんが他者の意見に耳を傾け、自分の思いを表現しながら、共に認め合い、支えあい、高めあう友人関係を作ってほしいと願っています。高校時代の友人は生涯にわたる友人に最もなりやすいのではないかと思います。そ

の意味でも、できるだけ友人の幅を広げていくことが、皆さんの高校生活で非常に大切なことだと思います。

二点目は、「自立に向けて、多くのことに積極的にチャレンジしてほしい」ということです。皆さんが将来、社会で活躍する時に必要なことの一つに「自立した人間である」ということがあります。そのためには、高校時代に受け身ではなく、意欲的に自ら学び、自ら考え、自ら判断する力を培うことが「自立」への重要な第一歩であると考えています。学習に、部活動に、読書に、ボランティア活動にと、積極的にチャレンジし、その経験を通して、自分自身で考え、歩んでいける力を身につけてほしいと思います。本日は自立に向けての新たなスタートとも言えます。

三点目は、「物事を深く考え、何事にも真剣に努力してほしい」ということです。皆さんが生きていく今後の社会は、想像もつかない変化の激しい時代になるだろうと思います。その中で、よりよい社会を築き、充実した人生を送っていくためには、「物事の本質を見る力」と「様々な問題を発見し、他者と協働して、それを解決しようと努力する力」が必要だと考えています。本校卒業生で、「希望学」を研究する東京大学の玄田有史先生は、「壁にぶつかった時に、大切な事はただ一つ。壁の前で、ちゃんとうろろうろすること」と述べられています。困難に直面しても、あきらめず粘り強くやってみるということです。ぜひとも皆さんには様々なことを「深く考え、真剣に努力する姿勢」を身につけてほしいと思います。

入学式にご出席いただいております保護者の皆様、重ねて本日はおめでとうございます。先ほど申しましたように、高校時代は、将来の自立に向けた最後の贅沢な準備期間であります。保護者の皆様には、お子様の「自立への支援者」の役割も意識していただきたいと思います。お子様の自立や健やかな学びのために、ご家庭と学校との連携を深めていけるよう、ご協力をよろしく願いたします。

終わりに、新入生の皆さん、私たち教職員は、「チーム南」、共有と協働の観点を大切にし、皆さんの個性と多様性を尊重しながら、丁寧に向き合い、皆さん一人一人の自己実現を精一杯支援していきます。

そして、皆さんが、将来、松江南高校での三年間がすばらしいものであったと言えるように、本日からの高校生活の一日一日を大切にしていけることを心から願い、式辞といたします

平成三十年四月十日

松江南高等学校長 津森敬次